

広報 すぎなみ

Suginami

支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

8/1
令和2年(2020年)
No.2283

新型コロナウイルスに関する
最新情報はこちらで
ご確認ください

区では、区ホームページやツイッター
で、随時情報をお伝えしています。



新型コロナウイルス
感染症情報
(区ホームページ)



杉並区公式ツイッター
(地震・水防情報等)
@suginami_tokyo

さらなる感染拡大への備えを

新型コロナウイルス感染症対策に係る 補正予算を編成しました

区内でも新型コロナウイルスの感染者が増加しています。今回の補正予算ではさらなる感染拡大への備えとして、PCR検査体制の強化や感染拡大により影響を受けた商店街や事業者等に対する支援、区立学校における1人1台タブレットPCの配備など約25億円の補正予算を編成しました。

PCR検査体制の強化 2億9349万円

今後のさらなる感染拡大の第2波・第3波に備え、感染の疑いのある患者および濃厚接触者等が速やかに検査を受診できるよう、区内の1日当たりのPCR検査可能数を、現行の70件から300件程度まで拡大するなどPCR検査体制を強化します。

☎ 杉並保健所健康推進課 ☎3391-1355、杉並保健所生活衛生課 ☎3391-1991、杉並保健所保健予防課 ☎3391-1025

● (仮称)病院設置型PCR検査スポットの運営支援

より多くの検体採取を目的に、区内感染症診療協力医療機関が設置する、軽症者・無症状者を対象としたPCR検査スポットの運営に必要な人件費を助成します。

● PCR検査を実施する診療機関等への運営支援

診療所を含めた区内医療機関が、唾液を中心としたPCR検査の検体採取を実施する場合に、その運営費を助成します。

● PCR検査機器等の追加整備

杉並保健所生活衛生課分室(旧杉並区衛生試験所)で検体の検査判定を実施する準備を進めていますが(5月20日に補正予算計上)、1日当たりの検査可能件数の増加を図るため、PCR検査機器等を追加整備します。

● バスによる移動式PCR検査スポットの新設

区内各所で区がPCR検査を実施できるよう、陰圧装置や除菌システムを完備したバスを1台導入します。



新型コロナウイルス感染症クラスター予防対策 707万円

いわゆる「夜の街」におけるクラスター発生を防止するため、区内のバー・キャバレー・スナック等の経営者、従業員を対象とした感染症対策の充実・強化に向けた専門家による研修や、区との意見交換会等を行います。また、当該研修会等に参加し、かつ感染症対策に取り組む経営者と従業員を対象に、PCR検査を実施します。

☎ 杉並保健所健康推進課 ☎3391-1355、杉並保健所保健予防課 ☎3391-1025

2面に続く

Contents — 主な記事 —

5 | 区胃がん検診について 6 | 区民意見を募集します 12 | すぎなみで今年も夏を楽しもう!

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 | ☎ 3312-2111(代表) FAX 3312-9911(広報課直通) | 🌐 区ホームページ: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/> | 📄 発行: 杉並区 | 📝 編集: 広報課



お知らせ

新型コロナウイルスの感染状況によっては、本紙掲載の催し等が中止または延期になる場合があります。

広報すぎなみは月2回(1・15日)発行。新聞折り込みのほか、区の施設・駅・コンビニエンスストアなどの広報スタンドに設置しています。

1面の続き

その他の補正予算内容

区立学校における情報教育の推進と感染症対策・学習保障等の支援

.....14億4137万円

- 児童・生徒1人1台タブレットPC配備
- 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等の支援
- 感染症対策のためのマスク等購入



新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、より確実に子どもの学びの機会を確保するため、区立学校の全児童・生徒に1人1台のタブレットPCを配備するとともに、感染症対策や児童・生徒への学習保障の取り組みを校長判断で迅速かつ柔軟に対応できるよう、各区立学校に対して200万~400万円を配分します。また、集団感染リスクを避けるために必要なマスクや手洗いせっけんなどを各区立学校に配布します。

☎ 教育委員会事務局庶務課、学務課、済美教育センター ☎3311-0021

その他の事業の概要

- 区立施設等における新しい生活様式への対応.....7410万円
区民が安心して区立施設等を利用できるよう、サーモグラフィカメラや飛沫防止シートの設置など、各種の感染予防対策を講じます。
- 区立施設トイレ手洗い場などの自動水栓化.....6942万円
感染リスクを減らすため、多くの区民が利用する区立施設等（区有建物に限る）のトイレ手洗い場などについて自動水栓化します。
- オンラインを活用した会議・相談等の実施.....4696万円
人と人との接触を避けるなどの観点から、会議や区民との相談業務等をオンライン形式で実施できる環境を整備します。
- 児童虐待対策の強化.....380万円
外出自粛等の影響により児童虐待相談件数が増加傾向にある中、児童虐待防止を図るため、日帰り型のショートステイ事業の新設、家事援助サービスの拡充を行います。
- 建築確認等の手続きの簡素化.....570万円
対面による接触時間の短縮とサービスの向上を図るため、建築確認などの行政手続きにおいて、区と民間建築審査機関との書類のやり取りをオンライン化するとともに、証明書等交付機を導入します。

● 商店街および飲食店等の支援.....3億8236万円

- 「(仮称)お買い物で当たる! 商店街応援キャンペーン」事業への助成
- 中小事業者環境整備支援事業

区内商店街が実施する「(仮称)お買い物で当たる! 商店街応援キャンペーン」事業に対して補助金を交付し、商店街の利用促進を図ります。また、区内飲食店等に対して、アクリル板や消毒用アルコール等の購入費用の助成を行い、事業の再開および継続を支援します。

☎ 産業振興センター ☎5347-9134

● 障害福祉・介護保険サービスの事業継続支援.....1億2360万円

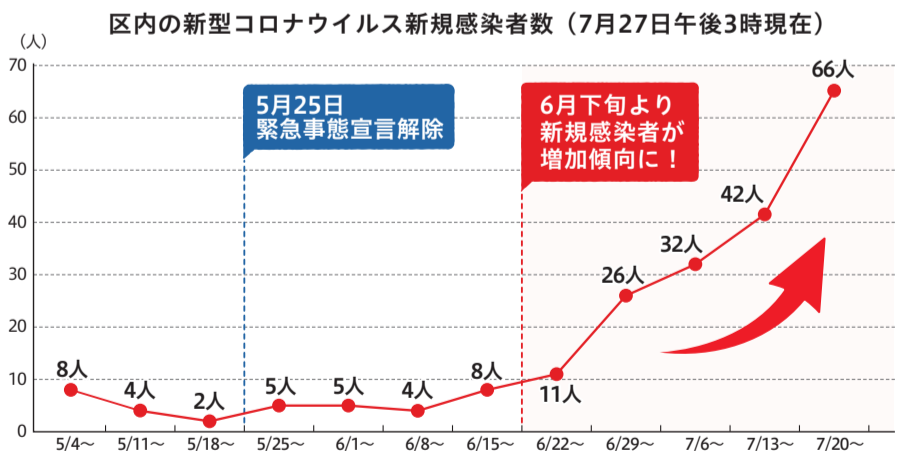
新型コロナウイルス感染拡大による利用者減などの影響を受けた障害福祉サービス事業所および介護保険サービス事業者に対し、引き続きサービスの提供を行えるよう「事業継続支援金」を助成します。

☎ 障害者施策課、介護保険課

- 地域コミュニティバスの運行支援.....520万円
南北バス「すぎ丸」が引き続き区民の身近な足として事業を継続できるよう、運行する事業者に対して、減収を軽減するための助成を行います。
- 小学校移動教室継続に係る事業者支援.....2500万円
小学校の移動教室を次年度以降、安定的に実施できるよう、富士学園、弓ヶ浜クラブ運営事業者に対し、今年度の中止に伴う減収を軽減するための助成を行います。
- 雇用維持・雇用機会の確保.....1659万円
新型コロナウイルス感染症の影響により失業した方等の雇用を創出し、区民サービスの向上を図るため、建築確認のデータ照合等を委託します。
- 行政のデジタル化の推進.....510万円
遠隔型や非接触型の業務・サービスの必要性が高まる中、外部コンサルタントを活用し、区業務の分析を行った上で、行政手続きの簡素化やデジタル化の検討を進めます。
- 高齢者のためのウィズコロナ応援事業.....680万円
コロナ禍で閉じこもりがちとなった高齢者に対して、閉塞感や不安感を和らげ元気づけるため、音楽・映像コンテンツを制作し、ネット配信および介護施設等へのDVDの配布を行います。

区内でも新規感染者数が増加しています。

区民の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、5月上旬~6月中旬の間は、1週間あたり10人未満で推移してきましたが、6月下旬から増加に転じています。感染症の拡大を防ぐために、マスク着用や手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保など、一人一人ができる対策の徹底に努めましょう。



新型コロナウイルス | 次の症状がある方はご相談ください

- 息苦しさ (呼吸困難)、強いだるさ (倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある
- 重症化しやすい方*で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある
- 上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続いている

*高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患 (COPD等) 等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差があります。強い症状と思う場合にはすぐにご相談ください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。

杉並区帰国者・接触者電話相談センター
☎3391-1299 (平日午前9時~午後5時)

新型コロナ受診相談窓口
(帰国者・接触者電話相談センター)
☎5320-4592
(平日午後5時~翌日午前9時。土・日曜日、祝日は終日)